

## はじめに

平成20年（2008年）の静岡県花粉症調査委員会の調査報告をお届けします。  
前身の静岡県花粉症調査研究委員会の3年間を含めると18シーズン目となり、  
報告書作成は15回目となりました。

この報告書を活用いただき花粉症対策の一助となれば幸いです。

## 1. 静岡県花粉症調査委員会の経緯

平成3年（1991年）静岡県衛生部を中心として発足した静岡県花粉症調査研究委員会は平成5年までの3年間にわたってスギ・ヒノキ科花粉飛散の定点観測と患者モニター調査を行った。平成6年（1994年）より静岡県耳鼻科医会などが主体となり静岡県花粉症調査委員会を発足させ、定点観測および患者モニター調査を継続することになった。花粉計測定点は浜松・掛川・榛原・焼津・静岡・清水・富士宮・御殿場・沼津・静岡矢島医院の10ヶ所で行い、使用測定器はダーラム型とした。患者モニター調査は平成13年（2001年）を以って終了した。以後スギ・ヒノキ科花粉定点測定は継続され平成20年（2008年）に至る。平成20年は榛原での測定を休止し9ヶ所で花粉計測を行った。

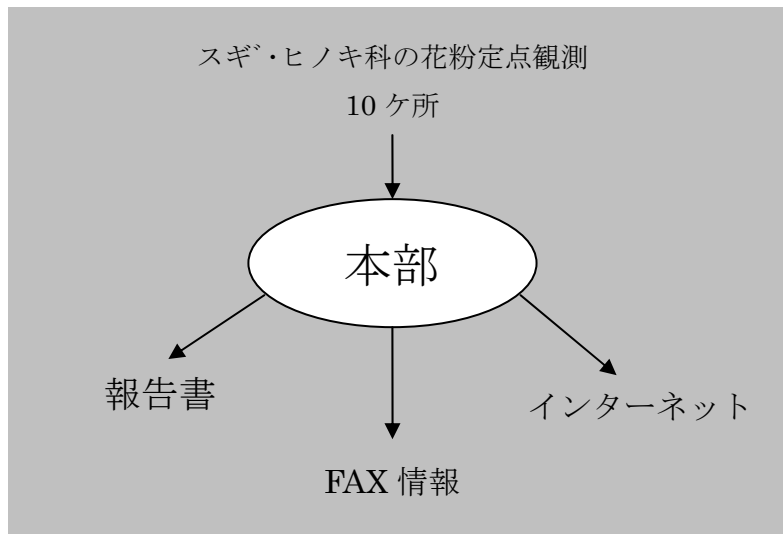
## 2. 静岡県花粉症調査委員会の情報伝達システム

静岡県花粉症調査委員会の情報伝達システムは、図1のように本部と花粉計測定点より構成されている。本部は静岡済生会総合病院耳鼻咽喉科に設置、花粉計測定点からのデータ収集・集計、ファックスおよびインターネットによる情報提供、事務連絡、報告書の作成などを行っている。花粉計測定点は表1および図1に示す静岡県内10ヶ所に設置し、毎年2月1日から4月30日までの3ヶ月間、スギ・ヒノキ科花粉数の計測を行う。毎朝各施設の医師や検査技師がダーラム型測定器を用いて採取された花粉を計測し、計測結果は本部に集められファックス連絡網で関係機関に送られている。平成10年（1998年）からはインターネットでもデータを公開し、シーズン終了後には10ヶ所の花粉データを基に報告書を作成している。

表1 静岡県各地区の花粉計測定点の一覧

地区		花粉計測定点
東部	沼津・三島地区	沼津市立病院耳鼻咽喉科
	御殿場地区	御殿場市齋藤耳鼻咽喉科医院
	富士・富士宮地区	富士宮市立病院耳鼻咽喉科中部
中部	清水地区	清水厚生病院耳鼻咽喉科
	静岡地区	静岡地区矢島耳鼻咽喉科気管食道科医院
		静岡済生会総合病院耳鼻咽喉科
焼津・藤枝地区	焼津市立総合病院耳鼻咽喉科	
西部	掛川地区	静岡県小笠薬剤師会中宿薬局
	浜松地区	県西部浜松医療センター耳鼻咽喉科

図1 静岡県花粉症調査委員会の情報伝達システム



### 3. 全国の2008年春のスギ・ヒノキ科花粉飛散状況

表2の13施設では「平成20年（2008年）スギ花粉飛散情報」として花粉数を測定しデータを公開している。静岡県のスギ花粉飛散を他の地域と比較する目的で、各施設の方々のご厚意を得て測定結果を使用させて頂いた。

表2 平成20年（2008年）飛散情報測定施設

所在地	施設
青森県八戸市	鹿内内科医院
岩手県盛岡市	須藤内科クリニック
宮城県仙台市	東北大学耳鼻咽喉科
新潟県加茂市	いがらし小児科アレルギークリニック
千葉県船橋市	東邦大学薬学部
東京都港区	東京慈恵会医科大学耳鼻咽喉科
神奈川県相模原市	国立病院機構 相模原病院
静岡県静岡市駿河区	矢島耳鼻咽喉科気管食道科医院
京都府上京区	京都府立医科大学耳鼻咽喉科
香川県木田郡	香川大学医学部耳鼻咽喉科
岡山県玉野市	岡薬局
福岡県福岡市	国立病院機構 福岡病院
宮崎県宮崎郡	宮崎大学医学部耳鼻咽喉科

2月1日から4月30日までの3ヶ月間にわたる各地のスギ・ヒノキ科花粉の総飛散数が図3である。いずれもダーラム型で1平方cmあたりの花粉数を表している。全国13施設の総飛散数平均値は3527.5個/平方cm/seasonであり、昨年平均2804.2個/平方cmに対して約1.26倍となった。過去10年間の全国13施設の平均飛散数は3989.1個/平方cmで例年下回る結果であった。（本年より全国花粉飛散データの配布形式が変更され飛散開始日、総飛散数の提示のみとなった。）

個/平方cm/season

図3 全国各地のスギ・ヒノキ科花粉飛散

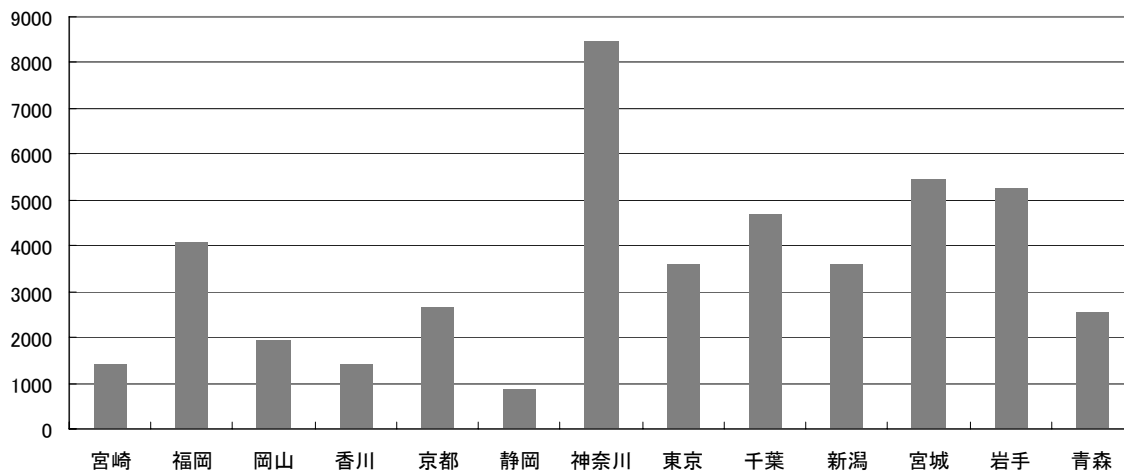


表3 全国各地のスギ・ヒノキ科飛散開始日、総飛散数（スギ+ヒノキ科）

場所	飛散開始日	総飛散数
宮崎	2月22日	1390
福岡	2月8日	4069
岡山	2月22日	1913
香川	2月21日	1400
京都	2月23日	2641
静岡	2月20日	871
神奈川	2月12日	8471
東京	2月20日	3600
千葉	2月22日	4681
新潟	3月7日	3591
宮城	3月4日	5456
岩手	3月10日	5243
青森	3月12日	2523

## 4. 静岡市のスギ・ヒノキ科花粉別飛散状況について

図4は静岡済生会総合病院屋上で測定した、過去10年間の2月1日から4月30日までの3ヶ月間のスギ・ヒノキ科花粉飛散総数である。平成20年（2008年）飛散前予測値は2400~3600個で実際には2578個を計測し、過去10年の飛散数平均5167個/平方cm/seasonと比較してかなり少ない飛散数、2006年とほぼ同飛散数であった。

図4 静岡済生会病院過去10年総飛散数

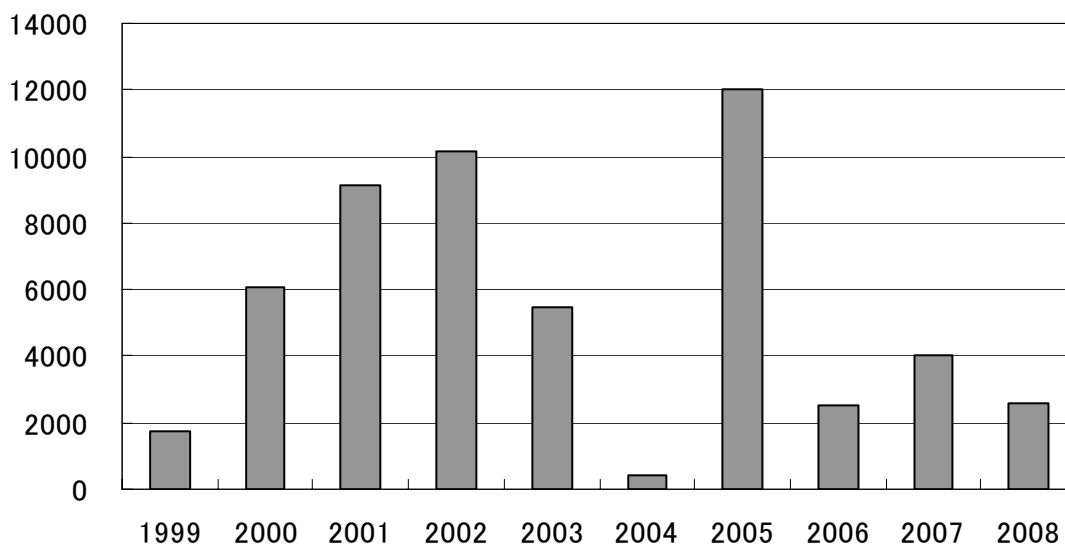


表4は過去10年の年別花粉飛散開始時期と飛散数である。初観測日は観測開始日1月1日で早め、飛散開始日は2月10日と例年並み、最大飛散日は3月11日遅めという特徴であった。なお初観測日、飛散開始日、最大飛散日について過去10年の中央値はそれぞれ1月8日、2月8日、3月6日である。

表4 年別のスギ花粉飛散時期、飛散数

単位： 最大飛散数 個/平方cm/日、飛散総数 個/平方cm

	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008
初観測日	2/9	1/7	1/1	1/9	1/4	1/1	1/1	1/30	1/14	1/1
飛散開始日	2/9	2/7	2/16	2/6	2/6	2/19	2/10	2/3	2/4	2/10
最大飛散日	3/4	3/8	4/15	3/2	2/26	3/31	3/9	2/22	2/28	3/11
最大飛散数	180	616	642	839	640	46	799	385	256	380
飛散総数	1766	6095	9140	10135	5453	448	11991	2502	4056	2575

図5は年別にスギ花粉ヒノキ科花粉をわけて表示したものである。全体の飛散数に対するヒノキ科花粉の割合は過去10年間で33.0%だが、本年のヒノキ科花粉飛散数の割合は23.8%とほぼ例年より少なかった。

個/平方cm

図5 静岡スギ・ヒノキ科花粉飛散数の推移

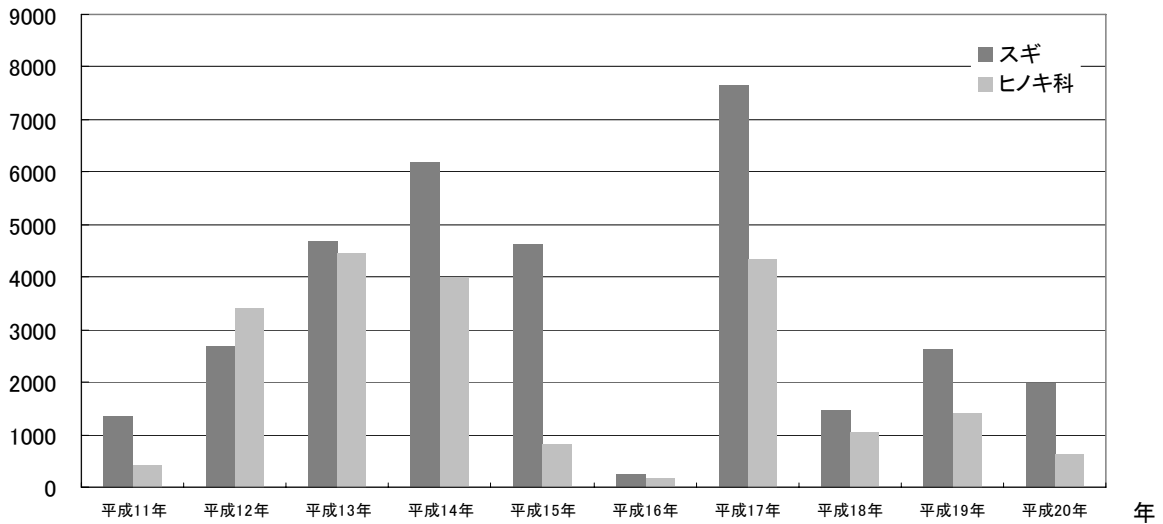


図6は今シーズンのスギ・ヒノキ科別の花粉飛散状況である。最大飛散日はスギ3月11日で例年3月4日より遅く、ヒノキ科4月2日は例年4月4日と例年通りであった。

図6 静岡 スギ・ヒノキ科花粉別飛散状況

個/平方cm/season

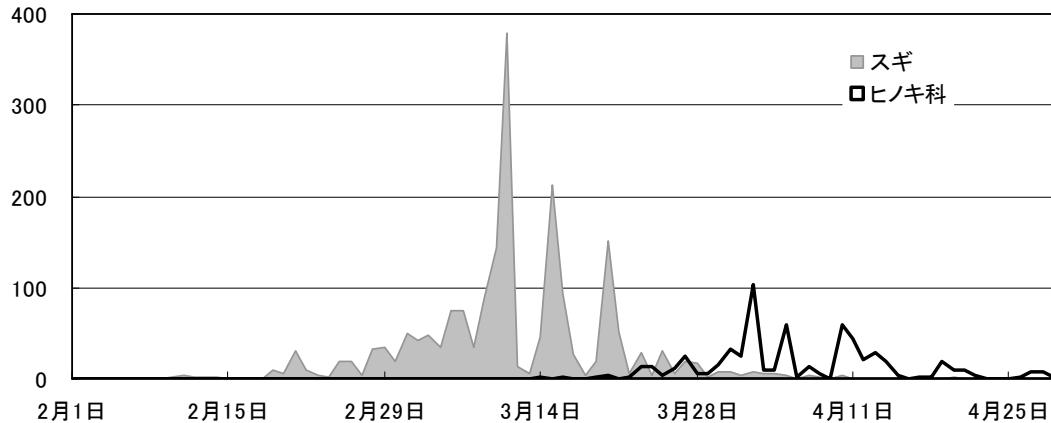
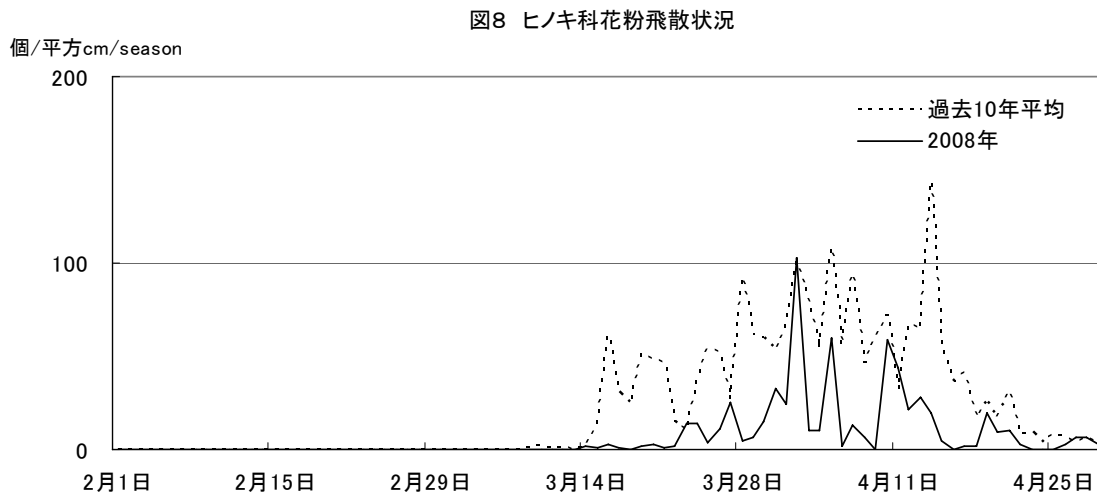
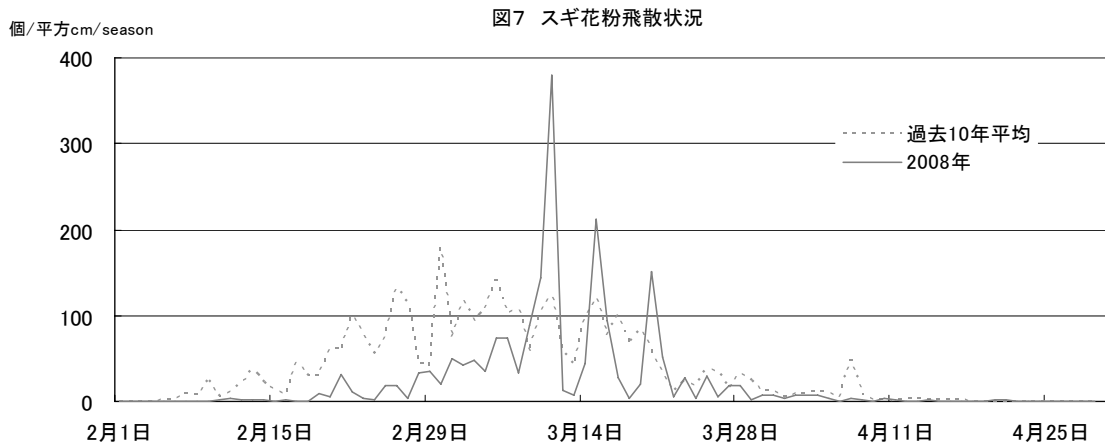


図7、図8はスギ花粉およびヒノキ科花粉別の飛散状況で併せて過去10年間の平均飛散数を示した。早期の飛散開始と飛散終了が本年のスギ花粉飛散の特徴であった。ヒノキ科花粉飛散の特徴はやや遅い飛散開始、早期の飛散終了であった。





## 5.静岡県各地の花粉飛散状況

静岡県花粉症調査委員会の花粉計測地点は表5に挙げた10ヶ所である。気象条件は日本気象協会から日々データを送信いただいているが気象観測点と花粉計測地点が一致しないことがある。

表5 花粉計測地点と対応する気象観測点

地区	花粉計測地点	所在地	対応する気象観測点	所在地
沼津・三島地区	沼津市立病院	沼津市東椎路	三島測候所	三島市東本町
御殿場地区	齋藤耳鼻科内科医院	御殿場市新橋	御殿場地域気象観測所	御殿場市
富士・富士宮地区	富士宮市立病院	富士宮市錦町	吉原地域気象観測所	富士市石坂
清水地区	清水厚生病院耳鼻咽喉科	静岡市清水区	清水地域気象観測所	静岡市清水区
静岡地区	矢島耳鼻咽喉科気管食道科医院	静岡市駿河区	静岡地方気象台	静岡市駿河区
	静岡済生会総合病院	静岡市駿河区		
焼津・藤枝地区	焼津市立総合病院	焼津市道原	牧の原地域気象観測所	小笠郡菊川町
榛原地区	榛原郡医師会臨床検査センター	牧之原市榛原町	御前崎測候所	御前崎市
掛川地区	静岡県小笠薬剤師会中宿薬局	掛川市中宿	福田地域気象観測所	磐田郡福田町
浜松地区	県西部浜松医療センター	浜松市富塚町	浜松測候所	浜松市三組町

図9は県内を東部（富士宮、沼津、御殿場）、中部（焼津、静岡、清水）、西部（浜松、掛川、榛原）の3地域に分け2月、3月、4月の各月ごと平均花粉飛散数を比較したものである。各地区の飛散総数は8917.0、5257.7、5828.4個/平方cm/seasonで東部の飛散数が多い結果となり、例年認められる東高西低の傾向を認めた。

ダーラム、個/平方cm

図9 地域別月別飛散数

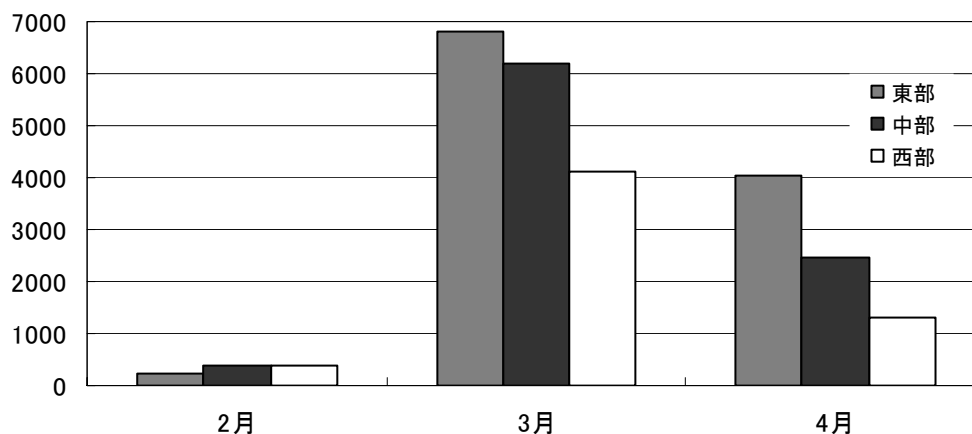


図10は東部地区過去5年間の月別花粉飛散数である。本年、東部地区は平成17年の大飛散より多い飛散数であった。特に御殿場の飛散数が多かったことが特徴である。

図10 東部地区過去5年間の月別飛散数

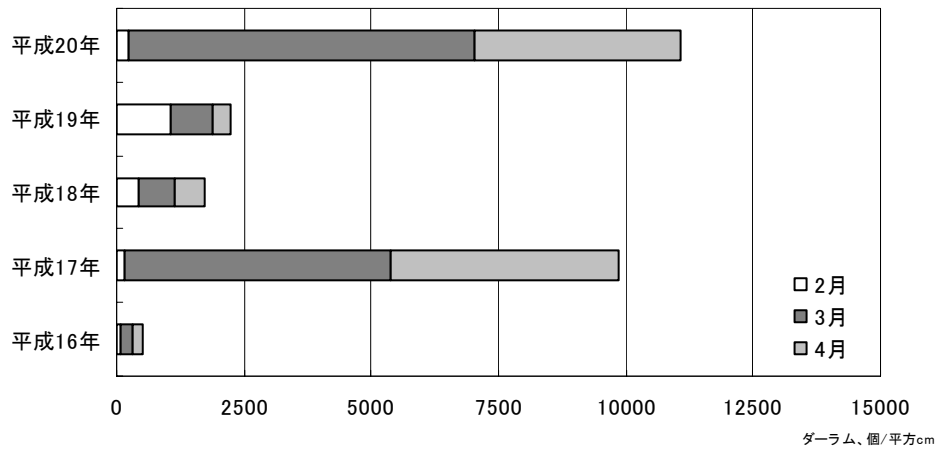


図11は中部地区過去5年間の月別花粉飛散数である。2月の飛散数が少なく3月の飛散数が多いことが特徴で、平成17年と同様の飛散パターンであった。

図11 中部地区過去5年間の月別飛散数

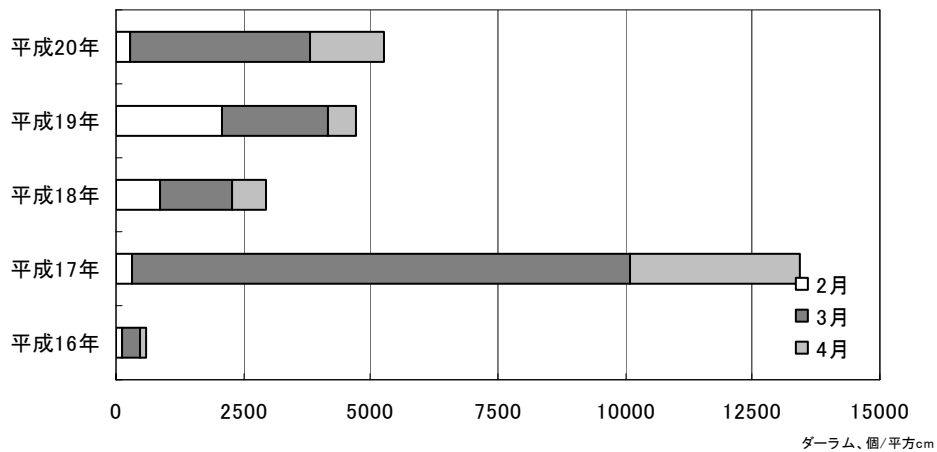
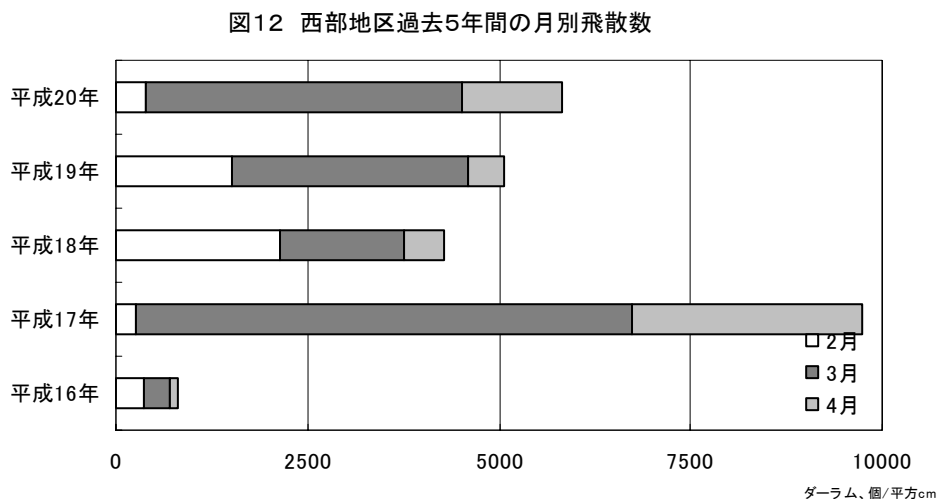


図12は西部地区過去6年間の月別花粉飛散数である。例年2月の飛散数が多い傾向が認められるが、本年は3月の飛散数が特に多い特徴があった。



以下に花粉計測定点の9地区、西から浜松、掛川、焼津、静岡、清水、富士宮、御殿場、沼津各測定点における飛散状況を示す。飛散開始日、最大飛散日、最大飛散数、総飛散数（個/平方cm/season）および今シーズンの飛散状況と過去10年間の平均飛散状況、月別飛散状況に関するグラフを提示し報告を終わりとす。

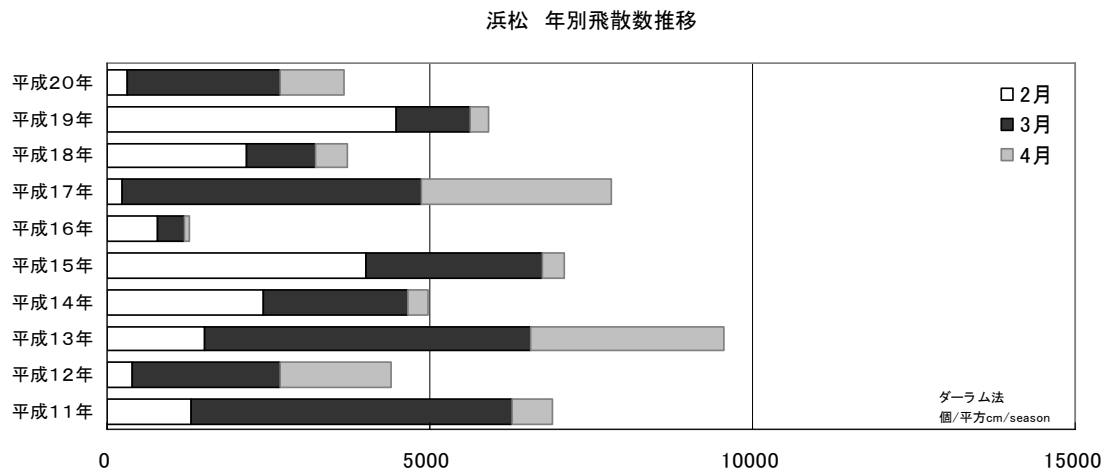
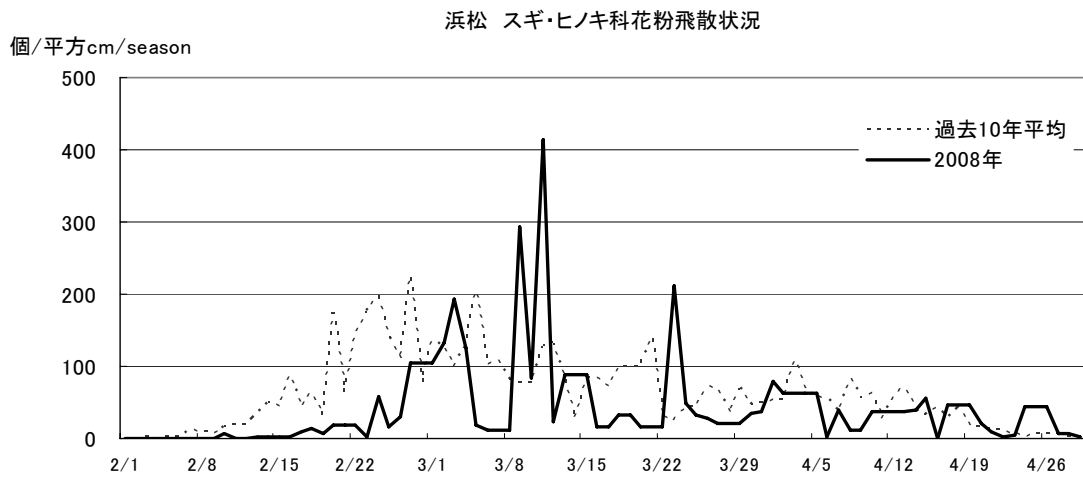
測定地点：浜松市 県西部浜松医療センター耳鼻咽喉科

飛散開始日 2月15日

最大飛散日 3月12日 最大飛散数 414.8個/平方cm/season

総飛散数 3679.9個/平方cm/season

過去10年の平均飛散数 5530.0個/平方cm/season



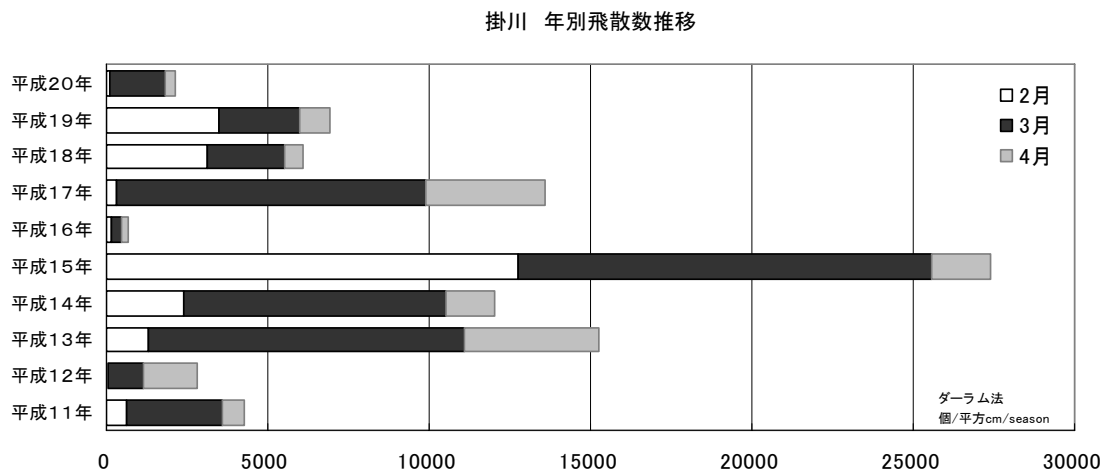
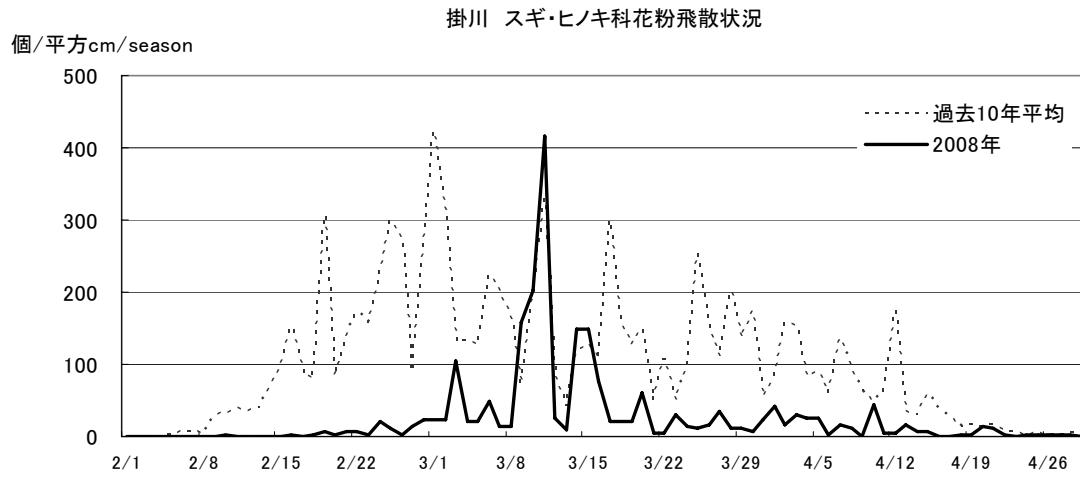
測定地点：掛川市 静岡県小笠薬剤師会中宿薬局

飛散開始日 2月8日

最大飛散日 3月12日 最大飛散数 415.1個/平方cm/season

総飛散数 2148.5個/平方cm/season

過去10年の平均飛散数 9117.0個/平方cm/season



測定地点：焼津市 焼津市立総合病院耳鼻咽喉科

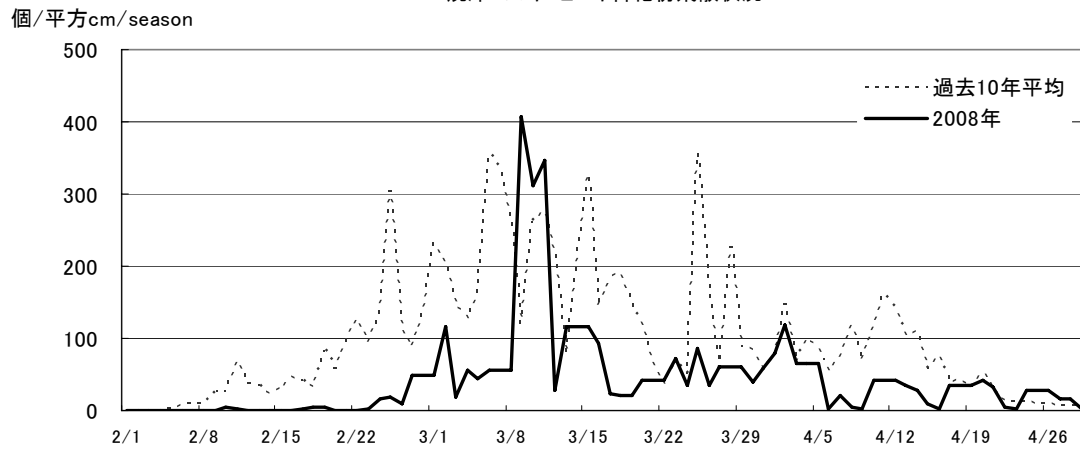
飛散開始日 2月11日

最大飛散日 3月10日 最大飛散数 405.9個/平方cm/season

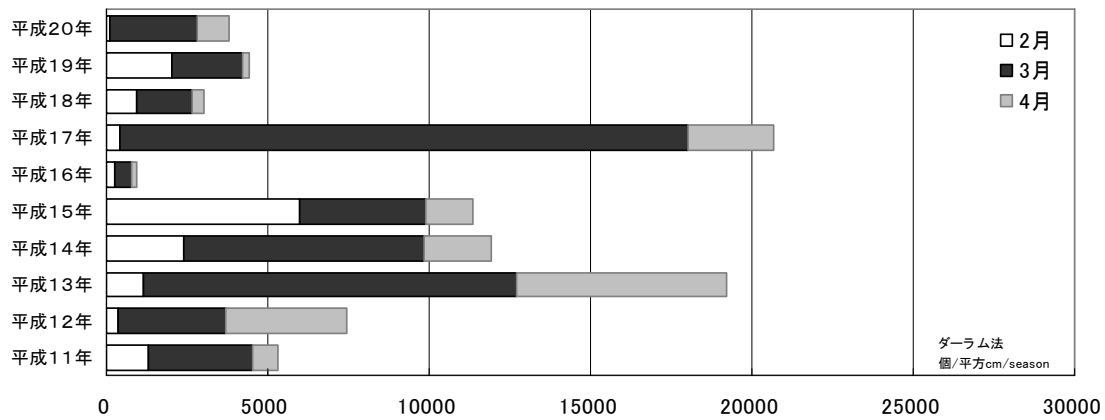
総飛散数 3780.2個/平方cm/season

過去10年の平均飛散数 8807.2個/平方cm/season

焼津 スギ・ヒノキ科花粉飛散状況



焼津 年別飛散数推移



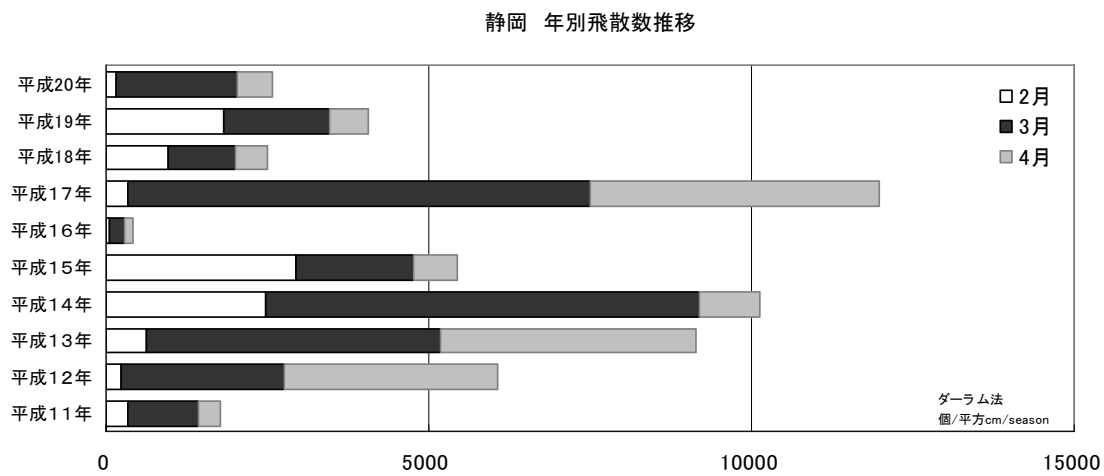
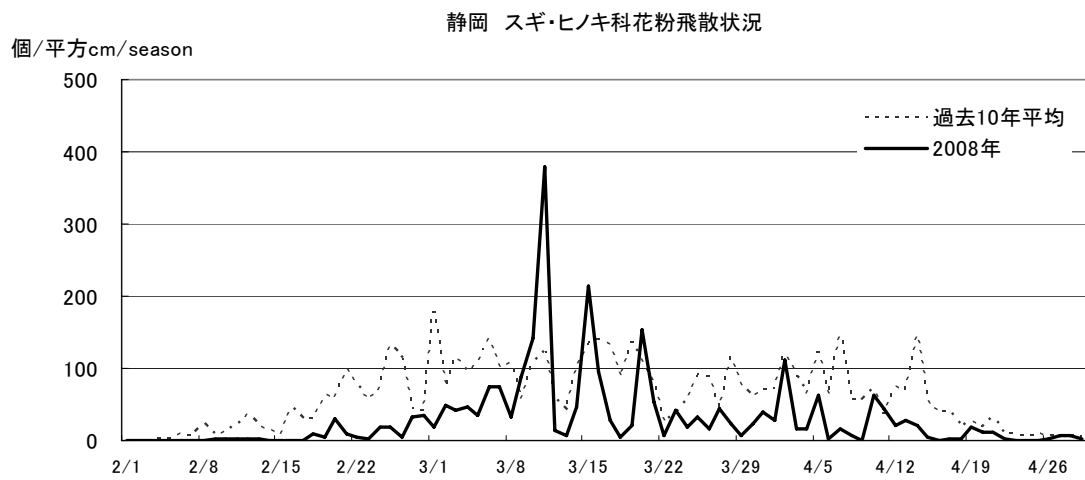
測定地点：静岡市駿河区 静岡済生会総合病院耳鼻咽喉科

飛散開始日 2月10日

最大飛散日 3月12日 最大飛散数 379.6個/平方cm/season

総飛散数 2577.5個/平方cm/season

過去10年の平均飛散数 5412.4個/平方cm/season



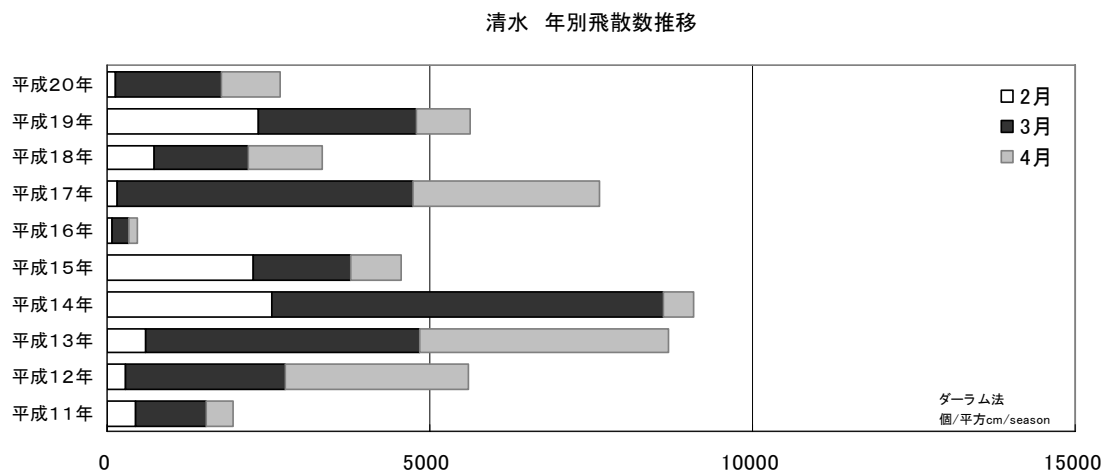
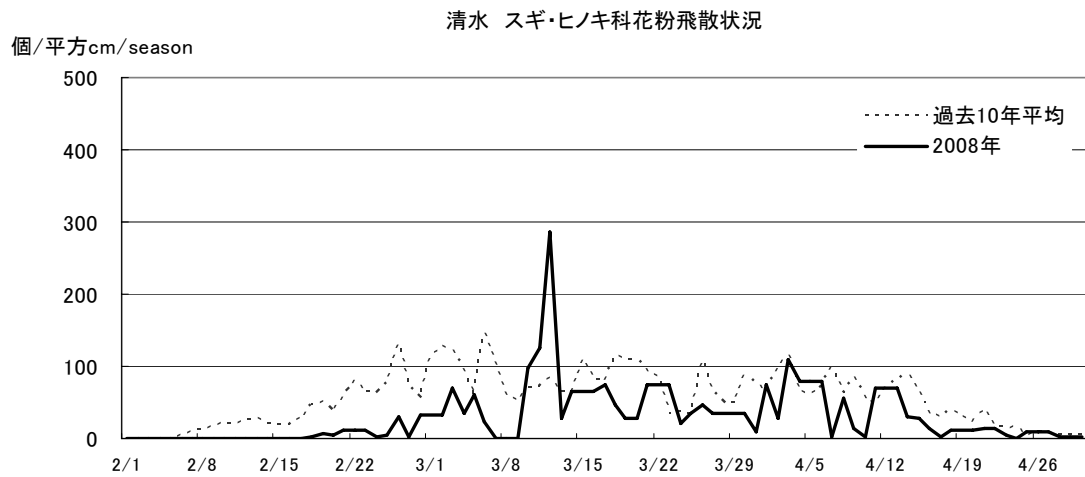
測定地点：静岡市清水区 清水厚生病院耳鼻咽喉科

飛散開始日 2月18日

最大飛散日 3月12日 最大飛散数 286.7個/平方cm/season

総飛散数 2680.2個/平方cm/season

過去10年の平均飛散数 4960.1個/平方cm/season





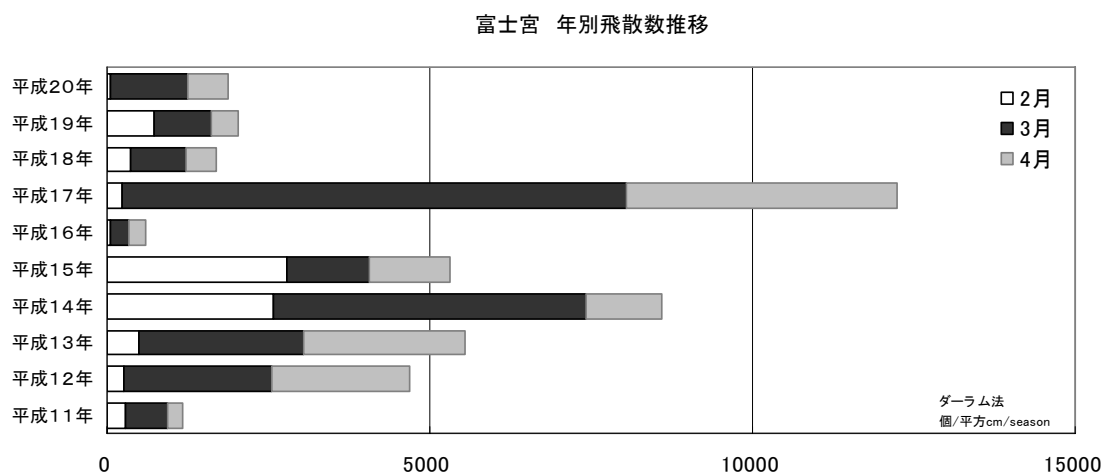
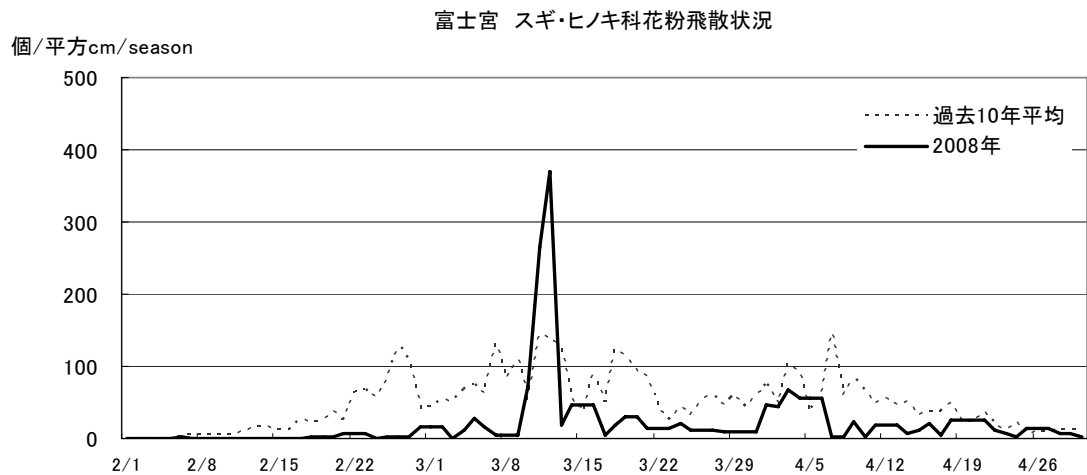
測定地点：富士宮市 富士宮市立病院

飛散開始日 2月18日

最大飛散日 3月12日 最大飛散数 370.1個/平方cm/season

総飛散数 1873.4個/平方cm/season

過去10年の平均飛散数 4376.4個/平方cm/season



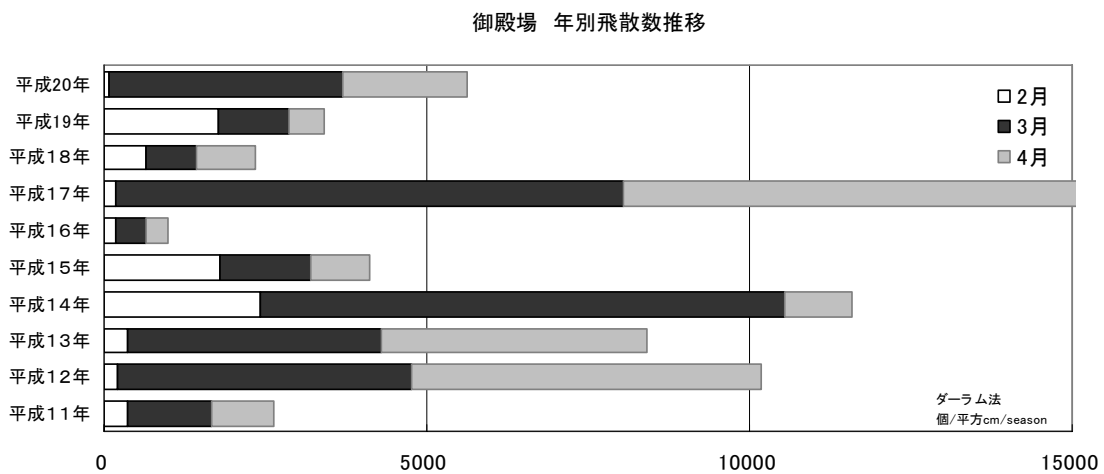
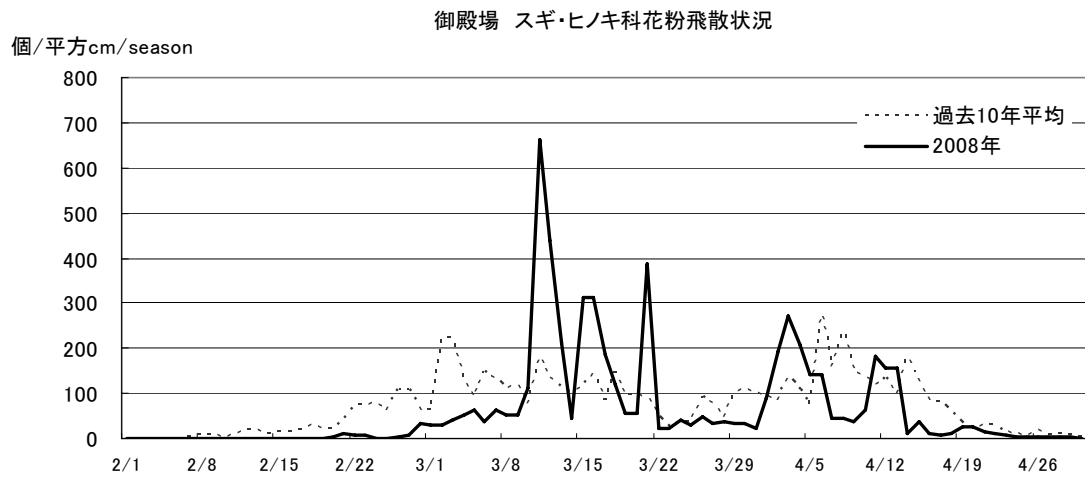
測定地点：御殿場市 齋藤耳鼻科内科医院

飛散開始日 2月19日

最大飛散日 3月11日 最大飛散数 661.4個/平方cm/season

総飛散数 5630.9個/平方cm/season

過去10年の平均飛散数 6659.4個/平方cm/season



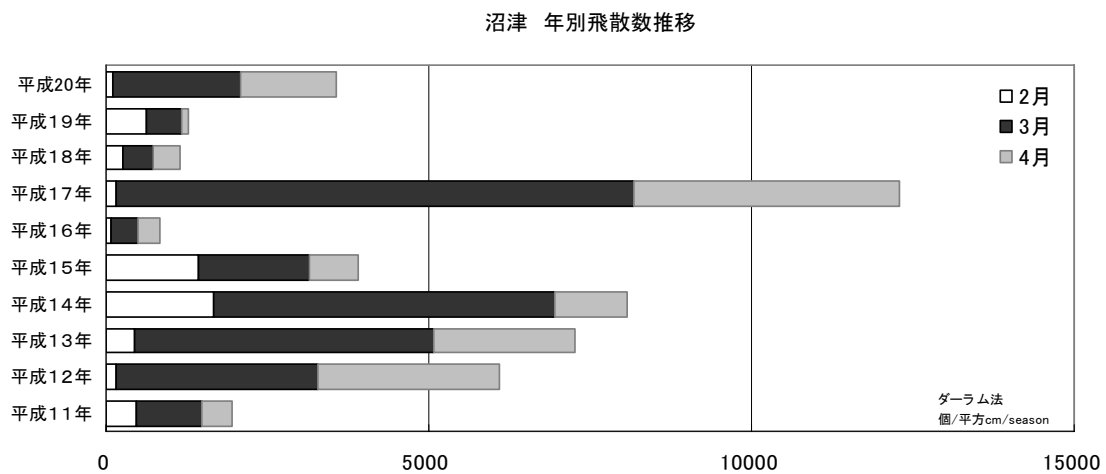
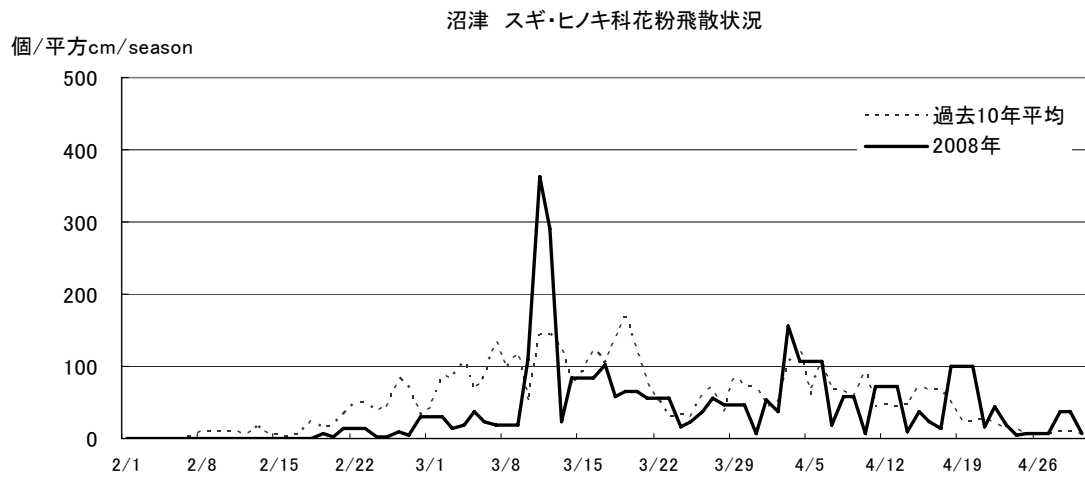
測定地点：沼津市 沼津市立病院耳鼻咽喉科

飛散開始日 2月19日

最大飛散日 3月11日 最大飛散数 363.9個/平方cm/season

総飛散数 3573.8個/平方cm/season

過去10年の平均飛散数 4640.0個/平方cm/season



## あとがき

2007年のスギ・ヒノキ科花粉飛散量は例年よりやや少なく、昨年引き続きスギ花粉症をお持ちの方にとって過ごしやすいシーズンとなりました。本年も記録的な暖冬、少雪少雨多照で飛散状況が予想しにくい気候でした。2008年も花粉飛散が少ないことを期待しつつ万全の準備をお願いしたいと思います。

なお1998年1月から静岡県花粉症調査委員会のホームページを開設しスギ花粉情報をインターネット上で提供していますので是非ご覧いただきご要望、ご意見をお寄せください。

最後に、花粉飛散計測に携わる定点諸施設の方々の献身的なご協力を心から感謝いたします。

協力して頂いた医療機関（敬称略）

花粉計測定点

沼津市立病院	佐々木 豊
齋藤耳鼻科内科医院	齋藤 彰治
富士宮市立病院	渡邊 高弘
清水厚生病院耳鼻咽喉科	土屋 智
矢島耳鼻咽喉科気管食道科医院	矢島 洋
静岡済生会総合病院	武林 悟
焼津市立総合病院	久保田賢三
静岡県小笠薬剤師会中宿薬局	青野 祐一
県西部浜松医療センター	荒井 真木

2008年 静岡県花粉症調査委員会

委員長 矢島 洋		
荒木 圭介	池田 雅一	植田 宏
宇佐神 篤	内田 實	久保田賢三
田中 裕之	土屋 智	釣田美奈子
長島 泰行	野口 健治	寶積 健
峯田 周幸	向高 洋幸	渡邊 高弘

本報告書に関するお問い合わせ、ご意見は下記までお寄せ下さい。

静岡県花粉症調査委員会

〒422-8527 静岡市小鹿 1-1-1 静岡済生会総合病院耳鼻咽喉科内

電話&ファックス 054-287-9483